

- 基準協会の動き
- 論説 1 大学認証評価を通じて得たもの
- 論説 2 ALO を経験して
- 協会から
- 日誌

## 基準協会の動き

### 大学の認証評価

#### ● 令和 6 年度大学認証評価委員会分科会で機関別評価原案を確定しました

令和 6 年度の大学認証評価につきましては、4～5 名の評価員が一つの評価チームとなり、5 つの評価チームが担当評価校の書面調査（7 月～8 月）及び訪問調査（8 月下旬～10 月下旬）を実施しました。評価チームより担当評価校についてまとめた基準別評価票が 11 月 1 日（金）を最終締め切りとし、提出されました。

大学認証評価委員会（川並弘純委員長）では、11 月 20 日（水）に大学認証評価委員会分科会全体会議において基準別評価票を基に機関別評価原案の作成等についての打ち合わせを行いました。その後、大学認証評価委員会分科会 I をオンラインにより開催し、2 分科会に分かれて、令和 6 年度評価に当たったチーム責任者と当該評価校の評価に関する概要及び基準別評価についての意見交換を行った後、意見交換の情報を踏まえて機関別評価原案の作成に取りかかりました。

さらに、12 月 4 日（水）に大学認証評価委員会分科会 II をオンラインにより開催し、問題点等の協議を行い、機関別評価原案を確定しました。

### 短期大学の認証評価

#### ● 令和 6 年度短期大学認証評価委員会分科会で機関別評価原案を確定しました

令和 6 年度の短期大学認証評価につきましては、4～5 名の評価員が一つの評価チームとなり、36 の評価チームが担当評価校の書面調査（7 月～8 月）及び訪問調査（8 月下旬～10 月下旬）を実施し、各評価チームより担当評価校についてまとめた基準別評価票が 11 月 1 日（金）を最終締め切りとし、提出されました。

短期大学認証評価委員会（志賀啓一委員長）では、11 月 15 日（金）に短期大学認証評価委員会分科会全体会議において基準別評価票を基に機関別評価原案の作成等についての打ち合わせを行いました。その後、11 月 18 日（月）と 19 日（火）の 2 日間、短期大学認証評価委員会分科会 I をオンラインにより開催し、8 分科会に分かれて、令和 6 年度評価に当たったチーム責任者と当該評価校の評価に関する概要及び基準別評価についての意見交換を行った後、意見交換の情報を踏まえて機関別評価原案の作成に取りかかりました。

さらに、12 月 2 日（月）と 12 月 3 日（火）に短期大学認証評価委員会分科会 II をオンラインにより開催し、問題点等の協議を行い、機関別評価原案を確定しました。

## 機関別評価案の通知（内示）

### ●令和6年度評価校へ通知（内示）しました

大学認証評価委員会では、12月13日（金）に令和6年度分科会委員も加わった大学認証評価委員会拡大会議をオンラインにより開催し、分科会で作成された機関別評価原案を基に機関別評価案の協議を行いました。

短期大学認証評価委員会では、12月12日（木）に令和6年度分科会委員も加わった短期大学認証評価委員会拡大会議をオンラインにより開催し、分科会で作成された機関別評価原案を基に機関別評価案の協議を行いました。

さらに、12月16日（月）にオンラインにより開催された理事会において、大学認証評価及び短期大学認証評価の機関別評価案が審議・承認され、17日（火）に令和6年度評価校へ通知（内示）しました。評価校に対して内示された機関別評価案の記載内容の判定に異議等がある場合は、令和7年1月16日（木）までに異議の申立て等を行う機会を設けました。

## 調査研究

### ●令和6(2024)年度短期大学生調査(Tandaiseichosa)を実施しています

短期大学生調査(Tandaiseichosa)は、令和6年6月から7月までに会員短期大学へ参加を募ったところ、63校16,930人分の参加申し込みがありました。その後、12月上旬まで各短期大学における調査の実施、令和7年1月下旬には参加校への集計結果の提供、3月下旬には全体集計結果の公表等のスケジュールの下に事業を進めています。

各参加校には、参加校自身のローデータ及び集計結果を提供するほか、単純集計・比較集計・クロス集計用・グラフ・表作成用のテンプレート、個別レポート（申込校のみ）を提供いたし

ます。また、本協会ウェブサイトを通じて、参加校全体の集計結果及び分野別集計結果の報告書を提供いたします。

この事業により参加校は、全体結果及び同一分野の結果との比較分析を通して自校の強み・弱み等を把握することができるなど、自己点検・評価活動への活用にも繋がります。

### ●令和6(2024)年度短期大学卒業生調査を実施しています

短期大学卒業生調査は、令和6年3月上旬から会員短期大学へ参加を募ったところ、36校6,823人分の参加申し込みがありました。その後、8月末日までの調査の実施、9月下旬には参加校への調査結果の提供、10月下旬には全体集計結果の公表等のスケジュールの下に事業を進めてきました。

各参加校には、参加校自身のローデータのほか、単純集計・比較集計用のグラフ・表作成用テンプレートを提供いたします。また、本協会ウェブサイトを通じて、参加校全体の集計結果報告書を提供いたします。

参加校は、全体結果との比較分析を通して自校の強み・弱み等を把握することができるなど、自己点検・評価活動への活用にも繋がります。



## 論説 1



# 大学認証評価を通じて得たもの

林 勇 人（中京学院大学 学長）

## 1 はじめに

中京学院大学は、大学、短期大学共に令和5年度に一般財団法人大学・短期大学基準協会（以下、基準協会）による認証評価を受け、令和6年3月8日付で「適格」認定を得ました。教職員一同、これまでの大学運営全般の取り組みが評価され喜びを感じております。令和3年4月学長に就任した私にとっては、教学の最高責任者として初めて受ける認証評価でしたので、教育活動は勿論のこと、自分自身のリーダーシップを振り返る機会にもなり、準備から「適格」認定をいただくまで緊張の連続でした。評価を通じて本学の課題もより明確となり、今後の運営に一層気を引き締めて臨まなければならないと感じています。

多忙を極める中、書面、訪問調査にあたり、本学の現状と課題についてピア・レビューの姿勢でご指導をいただきました評価員の皆様、評価活動全体のコーディネート等、様々なご指導を賜りました基準協会の皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

## 2 中京学院大学の概要と特色

創立58年を迎える本学は、岐阜県南東部に位置している中津川市と瑞浪市にキャンパスがあり、四年制の経営学部、看護学部と短期大学部保育科、健康栄養学科を擁しています。建学の精神「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」を掲げ、その中の「学術」と「スポーツ」は、

水戸学の「文武不岐」の精神を原点としており、中核を成す「真剣味」は、自己を律する厳しさと温かい人間性が調和された姿を示しています。この理念に基づき、令和2年からミッション「生涯にわたり、主体性を持ち、地域社会に貢献できる人財の育成」、ビジョン「地域における『知』の拠点の実現」（「東濃まるごとキャンパス」の実現）を表明し、地域に必要な存在感を持ち、共に発展する大学を目指しています。

大学教育の特色として挙げられるのは、ミッション、ビジョンの実現と地域創生を目的とする課題解決型授業や地域貢献活動の取り組みです。共通教養コア科目「地域貢献Ⅰ～Ⅳ」では、Ⅰ・Ⅱ（1年次）で入学前に作成した提案書の再構築を進めつつ、多様な人と交わることができるように言語、非言語コミュニケーション力を高めるワークを行います。Ⅲ・Ⅳ（2年次）ではプロジェクトチームを編成して地域課題の解決にあたり、学びの集大成として地元自治体、経済界、住民団体等に対し、活動成果を発表しています。また同じく共通教養コア科目「セルフプロデュースA・B」（基礎ゼミA・B）では、多様性の理解と表現力の伸長を目標に置き、プレゼンテーションに力を入れた講義を展開しています。この講義は全学プレゼン大会に連動しており、予選を勝ち抜いた各学部代表の大学生と本学が提供するプレゼンプログラム（10時間）で指導を受けた地域にある3校の高校生が

一堂に会し、地元有識者における審査の中、プレゼンを行います。また正課外教育では、東海地区代表としてインカレに出場する9クラブの競技力を活かした総合型地域スポーツクラブを開設して、学生が主体的にスポーツを通じた地域創生に取り組んでいます。地域でスポーツに関わる人々が大学の施設や指導者等のスポーツ資源を活用することで、トップスポーツと地域スポーツの好循環を創出し、アスリートや指導者を育成すると共に、地域の人づくりやまちづくりに貢献しています。具体的な取り組みとしては、ACP（アクティブチャイルドプログラム）の実践を通じた小学生の運動能力、体力の向上、各種目のスポーツ教室、本学主催のアスリートミーティング等が挙げられます。このような地域と密接に関わる教育基盤の上に、各学部の専門的な学びを展開し、人財の地産地消を図る地方小規模私立大学として、独自の質の高い教育を実現できるように努めています。

### 3 前回の認証評価後の取組み

平成28年度に受審した前回の認証評価（平成29年3月「適格」）から、今回の評価まで特に重点的に取り組んできたのは「全学教学マネジメント」の確立です。教学マネジメントとは「大学がその教育目的を達成するための管理運営」であり、前回評価における向上・充実のための課題として「学習成果の査定に対するPDCAサイクルの構築が望まれる」と指摘を受けている点も踏まえ、中期計画のテーマに掲げて推進してきました。まず、取り組んだのは、理念を具現化する為のフレームワークです。リフォームエデュケーションセンターが中心となり、建学の精神にある「真剣味」をかみ砕き、独自の人財育成の過程を示す「真剣味サイクル」を表すと共に、成長の過程で身に付く力を「思考力」「行動力」「コミュニケーション力」「セ

ルフモチベーション力」の「4つの力」としました。これをさらに具体的な「11の要素」に示し、5段階のルーブリックを作成して汎用的な力を示す学士力（DP）として表しました。またこれを活用して教職員の基本的教授姿勢を確立すると共に、授業アンケートと教授姿勢が連動するように設計しました。その後、学生による授業アンケートと教員自己評価を行い、学生評価と自己評価のギャップを継続して測定しています。これらの分析、フィードバックは主に教学IR室が行い、毎月のIRレポートや教職員座談会等で全体へ周知しつつ教職員や学生の意見を受け止め、改善につなげています。学科レベルでも専門的知識・技術の指標を作成して、教学マネジメントを推進しています。

### 4 自己点検・評価報告書の作成

令和5年度の認証評価を受けるための計画を全体に周知したのは約1年前の令和4年5月の第1回自己点検評価委員会です。自己点検評価委員会の委員長は学長が務め、委員は学部長・学科長・教務委員長・FD評価委員長・リフォームエデュケーションセンター長・エンロールマネジメントセンター長・ALO・ALO補佐・事務局長で構成されています。第1回では、今年度活動方針として①自己点検・評価活動の実質化（全学マネジメントサイクルの連動）、②組織的な活動体制構築、③報告書作成内容の充実、令和5年の認証評価に向けた計画策定と進捗管理が説明されました。令和4年7月の第2回委員会では、①基準協会主催の令和5年度認証評価説明会への委員全員の出席、②基準協会WEBサイトに掲載の「大学評価」「短期大学評価」の内容を理解することを周知、確認しました。令和4年10月の第3回委員会では、①ALOの役割の重要性、②評価校マニュアルにおける評価の視点、③令和3年度自己点検・



評価報告書の内容を振り返り、各テーマに沿って説明と質疑応答を繰り返しながら認証評価に対する理解を深めました。令和4年11月の第4回委員会は、令和5年度認証評価報告書作成説明会として開催し、基準、テーマ、区分の執筆担当者決定、今後のスケジュール、執筆上の注意点、文言の統一、エビデンスの整理方法等を説明し、質疑応答を経て確認されました。11月下旬には全体への共通理解を図るために、専任講師以上の教員を対象として、自己点検・評価報告書執筆者打ち合わせを行いました。報告書の執筆期間は令和4年12月から令和5年4月末日とし、ここを原案完成の期限に設定しました。その後、5月上旬から6月下旬の1カ月でテーマ、基準の担当者間の確認、調整を重ね、併せて各委員長、教学IR室、総務部が連携を図りながらエビデンスの整理を行いました。最終的には6月末の提出期限より1週間程度早く完成することができましたが、この間、様々な課題が浮き彫りになりました。特に強く感じたのは、平生からの組織的な自己点検・評価報告書作成と自己点検・評価活動の実質化に関する課題です。本学のようにキャンパスが離れ、学部が複数ある大学においては、各学部、各部署間の良質のコミュニケーションがなければ有意義な報告書作成につなげることはできません。意思疎通を欠くことによって多くの箇所内容に矛盾が生じ、確認と訂正が再三にわたり必要になりました。また、自己点検・評価に対する取り組みが形式的になっており、実際の教育改善につながるものが少ない傾向も明らかになりました。この課題を念頭に置きながら、今後の大学運営にあたりたいと思います。

## 5 機関別評価結果を受けて

機関別評価結果を受け、大学及び短期大学部共通の部分を整理すると、下記の通りでした。

### 「特に優れた試みと評価できる事項」

基準Ⅰ ミッションと教育の効果

「テーマC 内部質保証」

○ 自己点検・評価活動に外部からの意見を取り入れるため、毎年、地元自治体や教育関係者、外部実務者等の外部評価員を招いて「自己点検評価報告会」を実施している。

基準Ⅱ 教育課程と学生支援

「テーマA 教育課程」

○ 学習成果の獲得状況は、アセスメントポリシーに基づきIR室で論理的に分析され「IR室レポート」として教職員に共有されている。

### 「向上・充実のための課題」

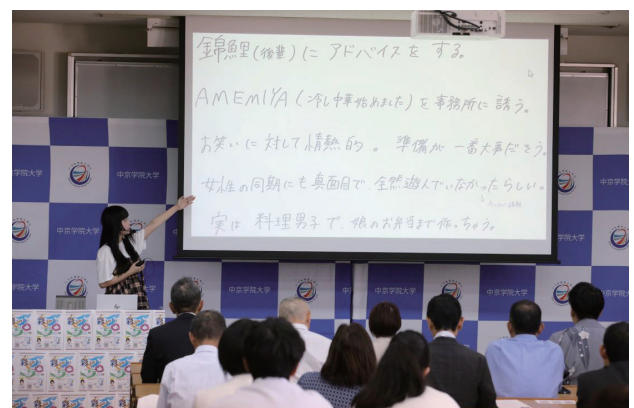
基準Ⅲ 教育資源と財的資源

「テーマD 財的資源」

○ 経営改善計画に沿って財務体質の改善に努めることが望まれる。大学、短期大学全体の収容定員充足率が低いので、充足率を上げるように努力されたい。

上記以外に大学の「特に優れた試みと評価できる事項」は9項目、短期大学部は4項目ありました。また「向上充実のための課題」は、大学1項目、短期大学部2項目でした。

今回の認証評価で特に優れていると評価された項目はさらに磨きをかけ、課題となっている項目は改善につなげることは言うまでもありません。改めて感じたのは、私学である以上、建



中京学院大学プレゼンテーション大会「彩イロドリ」

学の精神を突き詰めて考えつつ、これを柱として唯一無二の教育の魅力を高めていくことです。また、少子化の加速と大都市圏への人財流出が後を絶たない地方の中で、地域の若者を育て輩出する地方創生の責務を強く自覚し、私学運営の原点に立ち戻り、建学の精神を具現化する



中京学院大学 瑞浪キャンパス

る教育改革と学生募集に教職員一丸となり邁進することであり、この当たり前の点に対して組織全体で取り組む契機を与えてくれた評価だと感じています。

基準協会の皆様方には、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



中京学院大学 中津川キャンパス

## 論説 2



# ALO を経験して

長谷川 貴 弘 (郡山女子大学 家政学部 生活科学科 教授)

### 1 はじめに

本学が第3評価期間の認証評価の訪問調査を受けたのは令和5年9月下旬のことでした。その前週には本学併設の短期大学部も一般財団法人大学・短期大学基準協会（以下、基準協会という。）の評価チームを迎えていたため、学園全体では二週連続での訪問調査となりました。本学では平成17年より自己点検・認証評価委員会が設置されており、大学、短期大学部の教職員が合同で委員を務め、大学ALOは、短期大学部ALOと共に副委員長的な立場で委

員会を運営し、これまで受けた認証評価においてもその役割を果たして参りました。今回の認証評価においても、令和4年度の申請以来、認証評価の準備を進め、私も大学ALOとして基準協会及び評価チームとの連絡調整役を務めてまいりました。

### 2 認証評価を受けるまで

本学が前回の認証評価を受けたのは平成28年で、本学自己点検・認証評価委員会の委員長や短期大学部のALOを始めとして、前回の認



証評価の経験を持つ委員はありましたが、大学は公益財団法人日本高等教育評価機構で認証評価を受けました。大学は令和2年度より基準協会に会員校として加入することになり、基準協会での認証評価を受けるのは初めてであり、大学のALOとして大きな重圧を感じておりました。それでも本学理事長をはじめ、本学自己点検・認証評価委員会委員長や短期大学部ALOの指示・支援の下で、委員会委員、他の教職員の協力もあり、なんとか準備を進めていくことができました。準備を進める上で特に参考になったのが、短期大学部の前回(平成28年)の認証評価を受けた経験であり、当時の経験をその都度短期大学部ALOから伺うことができ、大変助けられました。前述の通り、本学の自己点検・認証評価委員会は、設置から15年以上に渡って一貫して自己点検・評価業務に携わっており、大学、短期大学の区別なく、職員も加わって委員会が運営されており、教職員間での情報共有も密に行われております。これが本学の強みであり、準備の助けともなったと思っております。

### 3 訪問調査を受けて

評価チームによる訪問調査では、1日目午前中の打ち合わせと備付資料等の確認を経て、午後には本学関係者との面接調査が行われました。面接調査では本学理事長の挨拶及び本学関係者の紹介、調査チーム側のご挨拶、評価員紹介に始まり、続いて「事前確認・質問票」に基づく質疑応答が行われました。基準Ⅰの報告書の記述から、本学においてコロナ禍まで毎年行われてきた、保護者との懇談会である「地域別教育懇談会」再開の見通し、本学の「地域連携室」の活動見通し、高大接続の活動の見通し等、大学を取り巻くステークホルダーとの関係の再構築を重視されていることが感じ取れました。ま

た、本学の大学院についての記述に足りない部分があるとのこと指摘も受け、本学の自己点検・評価報告書についても内容を余すところなく、しっかり読み込んでいただいていると感じました。その後の学内視察では、各実験室・実習室などの教室の他、図書館、講堂、保健室などの施設や、教務部を始めとする部署をご案内しましたが、評価チームの皆様はいずれの施設も真摯にご覧いただき、係りの者にも熱心に質問をされていたことが印象的でした。2日目は午前中の打ち合わせと学生インタビューを挟み、午後の面接調査では、前日リクエストをいただいた追加資料に関連しての質疑応答が行われました。一部データに不備があり、評価チームの皆様にご迷惑をお掛けした点については、今後に向けての反省すべき点となりました。

### 4 ALOとしての雑感

私が大学ALOとして、今回の訪問調査、大学認証評価の経験を通じて感じたことは以下の三点です。第一に、学内における自己点検の活動の充実がより一層必要だと感じたことです。委員会を通じて学内の各部署、各委員会間の連携を深め、自己点検活動のPDCAを「実効化」していかなければならないと思っております。第二に、「自己点検・評価報告書」の内容を充実させていくことです。訪問調査において、評価チームの方から「自己点検・評価報告書の正



郡山女子大学 キャンパス

確、誠実な記述が認証評価の基礎」との主旨のお話が心に残りました。本学は毎年「自己点検・評価報告書」を各部署に原稿を依頼し、それを編集して学内外に公表しておりますが、本学が尽力して取り組んでいることは、可能な限り報告書にまとめて学内外にアピールしなければならないと思いました。第三に、日々の教育・研究・地域貢献活動が自己点検に繋がっていると



郡山女子大学（建学記念講堂前）

の認識です。日々の積み重ねこそ、自己点検時に評価していかなければならないのだと感じました。

自己点検の委員会活動は、細かい作業も多く、苦勞することもあります。それ以上に今回の訪問調査を通じて、多くのことをご教示いただいたと感じております。評価チームの皆様には深く感謝申し上げます。



郡山女子大学（創学館全景）

## 協会から



## 自己点検・評価の質の向上を目指して

一般財団法人大学・短期大学基準協会 理事  
函館短期大学 学長  
澤 辺 桃 子

自己点検・評価は「大学が、教育研究水準の向上や活性化に努めるとともに、その社会的責任を果たしていくため、その理念・目標に照らして自らの教育研究活動等の状況について自己点検し、現状を正確に把握・認識した上で、その結果を踏まえ、優れている点や改善を要する点など自己評価を行うこと」と文部科学省の資

料で説明されています。平成3年から大学設置基準において努力義務化、平成11年から義務化されており、平成14年の学校教育法改正により平成16年度からは文部科学大臣の認証評価を受けた認証評価機関による評価を7年以内ごとに受けることとなりました。現在は、認証評価機関が示す自己点検・評価基準に沿った



点検・評価作業の流れが定着し、令和7年度より第4評価期間を迎えます。この間、適格認定を受けた大学・短期大学は、建学の精神に基づいた教育研究活動を可視化して内部質保証に取り組み、学生が学習成果を獲得できるように真摯に努め、高等教育機関としての社会的責任を果たしています。今後、自己点検・評価の質をさらに向上していくためには、基本に忠実であることと会員校の皆様からの前向きなご意見を十分に反映していくことが大切だと考えています。したがって、自己点検・評価基準並びに関係法令を改めて丁寧に再確認すること、評価校と評価員がピア・レビューにて評価・検証することに加えて、今後の大学・短期大学のあるべき姿を見据えた課題への談論風発、改善への議論が盛り上がることに期待します。

「改善」は、「Kaizen」と国際的に表記されることがあります。これは、英語の「improvement」では意味を十分に表すことができないことが理由のようです<sup>1)</sup>。また、あえて「カイゼン」とカタカナ表記としてトヨタ生産方式のカイゼン原則を指すこともあります。つまり、日本語の「改善」には、悪い部分や足りない点を良くするだけではなく、継続的により良くしていくことの意味が含まれているようです。「カイゼン」活動としては、3M（ムリ・ムダ・ムラ）削減と5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動が有名です。これらの考え方は、大学・短期大学が、自己点検・評価を継続していくためにも欠かせない視点のひとつになると考えます。一方で、学生との教育研究活動そのものは、3M（ムリ・ムダ・ムラ）の連続であり、これこそが大切な活動であるため削減することは不可能です。5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動は、大学・短期大学においても有用であることは言うまでもありません。毎年度の学事日程の中で、いかに自然に自己点検・評価につな

がる活動を組み込み、それらをどれだけ円滑に取りまとめることができるのかは、これからも共通課題のひとつになると考えます。少子化時代を迎え、学校規模の縮小や教職員の減少が避けられない中で、教育の質を守るためにも自然体で自己点検・評価活動が実施できるようにそれぞれの大学・短期大学が独自の改善に取り組むことが求められます。そして、その成果を共有することで本協会が認証評価機関としてより成熟できると考えますので引き続きのご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

- 1) The role of Kaizen (continuous improvement) in improving companies' performance : A case study. DOI : 10.1109/IEOM.2015.7093768



# 日誌

## 令和5年度（令和6年1月～令和6年3月）

### ◇理事会

#### 第58回 令和6年2月16日（金）

##### オンライン会議

###### 議事

1. 令和5年度大学認証評価 機関別評価案（条件付きA）の改善報告等について
2. 令和5年度大学認証評価 機関別評価案（内示）に対する意見申立てについて
3. 令和5年度大学認証評価に係る機関別評価結果報告書について
4. 令和5年度短期大学認証評価 機関別評価案（条件付きA）の改善報告等について
5. 令和5年度短期大学認証評価 機関別評価案（内示）に対する意見申立てについて
6. 令和5年度短期大学認証評価に係る機関別評価結果報告書について
7. 第4評価期間から適用の大学評価基準等の改定について
8. 第4評価期間から適用の短期大学評価基準等の改定について
9. 令和5年度決算見込みについて
10. 各種委員会規程の一部改正について
11. 各種委員会の次期委員候補者及び委員長について
12. 入会希望大学について
13. 令和6年度会議日程について

#### 第59回 令和6年3月8日（金）

##### オンライン会議

###### 議事

1. 令和5年度大学認証評価に係る機関別評価結果の決定について
2. 令和5年度短期大学認証評価に係る機関別評価結果の決定について
3. 大学認証評価委員会及び短期大学認証評価委員会の次期委員候補者及び委員長について
4. 令和6年度事業計画について
5. 令和6年度収支予算について
6. 入会希望大学について

### ◇大学認証評価委員会

#### 第23回 令和6年1月25日（木）

##### オンライン会議

###### 議事

1. 令和5年度大学認証評価 機関別評価案（条件付きA）の大学の改善計画・報告について
2. 令和5年度大学認証評価 機関別評価案（内示）に対する意見申立てについて
3. 令和5年度大学認証評価結果報告書（説明部分）について
4. 令和6年度会議等予定について

#### 第24回 令和6年2月15日（木）

##### オンライン会議

###### 議事

1. 令和5年度大学認証評価 機関別評価案（条件付きA）について
2. 令和5年度大学認証評価結果の通知について
3. 令和5年度大学認証評価結果報告書について
4. 令和5年度大学認証評価 評価校アンケートについて
5. 第4評価期間から適用の大学評価基準等の改定について

#### 第25回 令和6年3月7日（木）

##### オンライン会議

###### 議事

1. 令和5年度大学認証評価結果の公表について
2. 令和5年度大学認証評価の振り返りについて
3. よくある質問（FAQ）について
4. 令和5年度基準別評価票に寄せられた評価チームの意見等について
5. 大学認証評価委員会の次期委員候補について
6. 第4評価期間の内部質保証ルーブリックについて

### ◇短期大学認証評価委員会

#### 第174回 令和6年1月25日（木）

##### オンライン会議

###### 議事

1. 令和5年度短期大学認証評価 機関別評価案（条件付きA）の短期大学の改善計画・報告について
2. 令和5年度短期大学認証評価 機関別評価案（内示）に対する意見申立てについて
3. 令和5年度短期大学認証評価結果報告書（説明部分）について
4. 令和6年度短期大学認証評価 評価員の追加委嘱等について
5. 令和6年度会議等予定について
6. 短期大学認証評価 改善報告等について

**第 175 回 令和 6 年 2 月 15 日 (木)****オンライン会議**

## 議事

1. 令和 5 年度短期大学認証評価 機関別評価案 (条件付き A) について
2. 令和 5 年度短期大学認証評価結果の通知について
3. 令和 5 年度短期大学認証評価結果報告書について
4. 令和 5 年度短期大学認証評価 評価校アンケートについて
5. 第 4 評価期間から適用の短期大学評価基準等の改定について

**第 176 回 令和 6 年 3 月 7 日 (木)****オンライン会議**

1. 令和 5 年度短期大学認証評価 機関別評価案 (条件付き A) の短期大学の改善報告について
2. 令和 5 年度短期大学認証評価結果の公表について
3. 令和 5 年度短期大学認証評価の振り返りについて
4. よくある質問 (FAQ) について
5. 令和 5 年度基準別評価票に寄せられた評価チームの意見等について
6. 短期大学認証評価委員会の次期委員候補について
7. 第 4 評価期間の内部質保証ルーブリックについて

**◇短期大学認証評価委員会小委員会****第 175 回 令和 6 年 1 月 25 日 (木)****オンライン会議**

## 議事

1. 第 4 評価期間の短期大学認証評価について
2. 令和 5 年度短期大学認証評価 機関別評価案 (条件付き A) の短期大学の改善計画・報告について
3. 令和 5 年度短期大学認証評価 機関別評価案 (内示) に対する意見申立てについて
4. 令和 5 年度短期大学認証評価結果報告書 (説明部分) について
5. 令和 6 年度短期大学認証評価 評価員の追加委嘱等について
6. 令和 6 年度会議等予定について

**第 176 回 令和 6 年 2 月 15 日 (木)****オンライン会議**

## 議事

1. 令和 5 年度短期大学認証評価 機関別評価案 (条

件付き A) について

2. 令和 5 年度短期大学認証評価結果の通知について
3. 令和 5 年度短期大学認証評価結果報告書について
4. 令和 5 年度短期大学認証評価 評価校アンケートについて
5. 第 4 評価期間から適用の短期大学評価基準等の改定について

**第 177 回 令和 6 年 3 月 7 日 (木)****オンライン会議**

## 議事

1. 令和 5 年度短期大学認証評価 機関別評価案 (条件付き A) の短期大学の改善報告について
2. 令和 5 年度短期大学認証評価結果の公表について
3. 令和 5 年度短期大学認証評価の振り返りについて
4. よくある質問 (FAQ) について
5. 令和 5 年度基準別評価票に寄せられた評価チームの意見等について
6. 短期大学認証評価委員会の次期委員候補について
7. 第 4 評価期間の内部質保証ルーブリックについて

**◇認証評価審査委員会****第 1 回 令和 6 年 2 月 5 日 (月)****オンライン会議**

## 議事

1. 令和 5 年度大学認証評価 機関別評価案 (内示) に対する異議申立てについて
2. 令和 5 年度短期大学認証評価 機関別評価案 (内示) に対する異議申立てについて

**◇調査研究委員会****第 48 回 令和 6 年 2 月 26 日 (月)****オンライン会議**

## 議事

1. 令和 6 年度調査研究委員会事業計画について
2. 短期大学生調査 (Tandiseichosa) の改定について

**◇広報委員会****第 69 回 令和 6 年 1 月 19 日 (金)****書面審議**

## 議事

1. NEWS LETTER 第 98 号発行について



- NEWS LETTER 第 99 号編集について
- 令和 6 年度広報委員会開催日程（案）について

**令和 6 年度（令和 6 年 4 月～令和 6 年 12 月）**

◇理事会

第 60 回 令和 6 年 5 月 23 日（木）

オンライン会議

議事

- 評議員会の招集について
- 評議員候補者の推薦について
- 役員候補者の推薦について
- 令和 7 年度認証評価実施要領について
- 令和 5 年度事業報告について
- 令和 5 年度決算報告書について
- 令和 5 年度短期大学認証評価に係る再評価について
- 令和 5 年度短期大学認証評価に係る再判定について
- 大学認証評価委員会委員長の指名について
- 自己点検・評価委員会及び調査研究委員会委員の補充について

第 61 回 令和 6 年 9 月 19 日（木）

オンライン会議

議事

- 令和 7 年度大学認証評価 評価校について
- 令和 7 年度短期大学認証評価 評価校について
- 令和 7 年度短期大学認証評価の実施に伴う評価員等について
- 入会希望大学について

第 62 回 令和 6 年 12 月 16 日（月）

オンライン会議

議事

- 令和 6 年度大学認証評価機関別評価案の内示について
- 令和 6 年度短期大学認証評価機関別評価案の内示について
- 令和 6 年度短期大学認証評価（令和 3 年度に改善意見を付した事項）に係る評価の内示について
- 評議員候補者の推薦について
- 臨時評議員会の招集について
- 自己点検・相互評価推進委員会規程の一部改正について
- 認証評価審査委員会委員の補充について
- 令和 6 年度補正予算について

◇第 8 回臨時理事会

令和 6 年 6 月 21 日（金）

オンライン会議

議事

- 代表理事の選定について
- 短期大学認証評価実施規程第 15 条に基づく調査結果について

◇評議員会

第 13 回 令和 6 年 6 月 21 日（金）

オンライン会議

議事

- 評議員の選任について
- 理事・監事の選任について
- 令和 5 年度事業報告について
- 令和 5 年度決算報告書について

◇臨時評議員会

令和 6 年 12 月 23 日（月）

書面審議

議事

- 評議員の選任について

◇大学認証評価委員会

第 26 回 令和 6 年 4 月 18 日（木）

オンライン会議

議事

- 大学認証評価委員会副委員長の指名について
- 令和 7 年度大学認証評価実施要領の制定について
- 令和 7 年度大学認証評価の実施通知について
- 第 4 評価期間（令和 7 年度用）大学認証評価 評価校マニュアルの改定の方向性等について
- 大学認証評価 評価員マニュアル等について
- 令和 6 年度大学認証評価委員会分科会日程等について

第 27 回 令和 6 年 5 月 16 日（木）

オンライン会議

議事

- 令和 6 年度大学認証評価 評価チームの編成について
- 基準別評価の考え方の改定について
- 令和 6 年度大学認証評価 評価員研修会について
- 令和 5 年度大学認証評価 評価校アンケート結果について
- 大学認証評価 評価校マニュアルの改定について

**第 28 回 令和 6 年 6 月 20 日 (木)****オンライン会議**

## 議事

1. 大学認証評価委員会副委員長の指名について
2. 第 4 評価期間大学認証評価説明会について
3. 大学認証評価 評価校マニュアルの改定について
4. 「「新たな時代を見据えた質保証システムの改善・充実について (審議まとめ)」を踏まえた各認証評価機関における取組の充実等について (依頼)」への対応について

**第 29 回 令和 6 年 7 月 18 日 (木)****オンライン会議**

## 議事

1. 令和 6 年度大学認証評価 評価校の教員組織の課題について
2. 令和 6 年度大学認証評価 評価校の財務に関する課題について
3. 第 4 評価期間「内部質保証ルーブリック」の活用について

**第 30 回 令和 6 年 9 月 18 日 (水)****オンライン会議**

## 議事

1. 令和 6 年度大学認証評価について
2. 令和 6 年度大学認証評価委員会分科会について
3. 令和 6 年度機関別評価案作成上の課題対応メモについて
4. 令和 7 年度大学認証評価 評価校について

**大学認証評価委員会 分科会 I 全体会議**

令和 6 年 11 月 20 日 (水)

**オンライン会議**

## 議事

1. 令和 6 年度大学認証評価について
2. 大学認証評価委員会分科会の進行等について
3. 機関別評価原案の作成等について
4. 財務に関する評価について

**大学認証評価委員会 分科会 I**

令和 6 年 11 月 20 日 (水)

**オンライン会議**

## 議事

1. チーム責任者と意見交換及び機関別評価原案作成について

**大学認証評価委員会 分科会 II**

令和 6 年 12 月 4 日 (水)

**オンライン会議**

## 議事

1. 令和 6 年度大学認証評価委員会分科会 I の整理内容と対応等について
2. 機関別評価原案について

**大学認証評価委員会 拡大会議**

令和 6 年 12 月 13 日 (金)

**オンライン会議**

## 議事

1. 令和 6 年度大学認証評価 財的資源に関する記述等について
2. 令和 6 年度大学認証評価 機関別評価案 (内示) 等について

**◇短期大学認証評価委員会**

第 177 回 令和 6 年 4 月 18 日 (木)

**オンライン会議**

## 議事

1. 短期大学認証評価委員会副委員長の指名について
2. 短期大学認証評価委員会小委員会委員について
3. 短期大学認証評価委員会財務部会委員の編成について
4. 令和 7 年度短期大学認証評価実施要領の制定について
5. 令和 7 年度短期大学認証評価の実施通知について
6. 短期大学認証評価 評価員マニュアルの改定について
7. 令和 6 年度短期大学認証評価委員会分科会日程等について
8. 第 4 評価期間 (令和 7 年度用) 短期大学認証評価 評価校マニュアル改定の方向性について

**第 178 回 令和 6 年 5 月 16 日 (木)****オンライン会議**

## 議事

1. 短期大学認証評価委員会財務部会委員の編成について
2. 令和 6 年度短期大学認証評価 評価チームの編成について
3. 短期大学認証評価 基準別評価の考え方について
4. 令和 6 年度短期大学認証評価 評価員研修会について
5. 令和 6 年度短期大学認証評価委員会分科会委員について
6. 令和 5 年度短期大学認証評価 評価校アンケート

ト結果について

7. 短期大学認証評価 評価校マニュアルの改定について
8. 令和5年度短期大学認証評価に係る再評価について
9. 令和5年度短期大学認証評価に係る再判定について

**第179回 令和6年6月20日(木)**

**オンライン会議**

議事

1. 第4評価期間短期大学認証評価 ALO 対象説明会について
2. 短期大学認証評価 評価校マニュアルの改定について
3. 短期大学認証評価実施規程第15条に基づく調査結果について
4. 「「新たな時代を見据えた質保証システムの改善・充実について(審議まとめ)」を踏まえた各認証評価機関における取組の充実等について(依頼)」への対応について

**第180回 令和6年7月18日(木)**

**オンライン会議**

議事

1. 令和6年度評価校の教員組織の課題について
2. 令和6年度評価校の財務に関する課題について
3. 第4評価期間「内部質保証ルーブリック」の活用について
4. 令和3年度短期大学認証評価 改善報告等について

**第181回 令和6年9月19日(木)**

**オンライン会議**

議事

1. 令和7年度短期大学認証評価 評価校について
2. 令和7年度短期大学認証評価について
3. 令和6年度短期大学認証評価について
4. 令和6年度短期大学認証評価委員会分科会について
5. 令和6年度機関別評価案作成上の課題対応メモについて
6. 令和3年度短期大学認証評価 改善報告に係る評価結果等について

**短期大学認証評価委員会 分科会Ⅰ全体会議**

令和6年11月15日(金)

**オンライン会議**

議事

1. 令和6年度短期大学認証評価について
2. 短期大学認証評価委員会分科会の進行等について
3. 機関別評価原案の作成等について
4. 財務に関する評価について

**短期大学認証評価委員会 分科会Ⅰ**

令和6年11月18日(月)・19日(火)

**オンライン会議**

議事

1. チーム責任者と意見交換及び機関別評価原案作成について

**短期大学認証評価委員会 分科会Ⅱ**

令和6年12月2日(月)・12月3日(火)

**オンライン会議**

議事

1. 令和6年度短期大学認証評価委員会分科会Ⅰの整理内容と対応等について
2. 機関別評価原案について

**短期大学認証評価委員会 拡大会議**

令和6年12月12日(木)

**オンライン会議**

議事

1. 令和6年度 財的資源に関する記述等について
2. 令和6年度短期大学認証評価 機関別評価案について
3. 令和6年度短期大学認証評価 機関別評価案の通知(内示)について

**◇短期大学認証評価委員会小委員会**

第178回 令和6年4月18日(木)

**オンライン会議**

議事

1. 短期大学認証評価委員会副委員長の指名について
2. 短期大学認証評価委員会小委員会委員について
3. 短期大学認証評価委員会財務部会委員の編成について
4. 令和7年度短期大学認証評価実施要領の制定について
5. 令和7年度短期大学認証評価の実施通知について
6. 短期大学認証評価 評価員マニュアルの改定について
7. 令和6年度短期大学認証評価委員会分科会日程等について
8. 第4評価期間(令和7年度用)短期大学認証評



価 評価校マニュアル改定の方向性について

**第 179 回 令和 6 年 5 月 16 日 (木)**

**オンライン会議**

議事

1. 短期大学認証評価委員会財務部会委員の編成について
2. 令和 6 年度短期大学認証評価 評価チームの編成について
3. 短期大学認証評価 基準別評価の考え方の改定について
4. 令和 6 年度短期大学認証評価 評価員研修会について
5. 令和 6 年度短期大学認証評価委員会分科会委員について
6. 令和 5 年度短期大学認証評価 評価校アンケート結果について
7. 短期大学認証評価 評価校マニュアルの改定について
8. 令和 5 年度短期大学認証評価に係る再評価について
9. 令和 5 年度短期大学認証評価に係る再判定について

**第 180 回 令和 6 年 6 月 20 日 (木)**

**オンライン会議**

議事

1. 第 4 評価期間短期大学認証評価 ALO 対象説明会について
2. 短期大学認証評価 評価校マニュアルの改定について
3. 短期大学認証評価実施規程第 15 条に基づく調査結果について
4. 「新たな時代を見据えた質保証システムの改善・充実について (審議まとめ)」を踏まえた各認証評価機関における取組の充実等について (依頼)」への対応について

**第 181 回 令和 6 年 7 月 18 日 (木)**

**オンライン会議**

議事

1. 令和 6 年度評価校の教員組織の課題について
2. 令和 6 年度評価校の財務に関する課題について
3. 第 4 評価期間「内部質保証ルーブリック」の活用について
4. 令和 3 年度短期大学認証評価 改善報告等について

**第 182 回 令和 6 年 9 月 19 日 (木)**

**オンライン会議**

議事

1. 令和 7 年度短期大学認証評価 評価校について
2. 令和 7 年度短期大学認証評価について
3. 令和 6 年度短期大学認証評価について
4. 令和 6 年度短期大学認証評価委員会分科会について
5. 令和 6 年度機関別評価案作成上の課題対応メモについて
6. 令和 3 年度短期大学認証評価 改善報告に係る評価結果等について

**第 183 回 令和 6 年 11 月 7 日 (木)**

**オンライン会議**

議事

1. 令和 6 年度短期大学認証評価委員会分科会 I について
2. 令和 6 年度評価校の財務状況について

**第 184 回 令和 6 年 12 月 12 日 (木)**

**オンライン会議**

議事

1. 令和 6 年度財的資源に関する記述等について
2. 令和 6 年度短期大学認証評価 機関別評価案について
3. 令和 6 年度短期大学認証評価 機関別評価案の通知 (内示) について

---

◇短期大学認証評価委員会財務部会

**第 1 回 令和 6 年 7 月 17 日 (水)**

**オンライン会議**

議事

1. 令和 6 年度財的資源の評価について
2. 令和 6 年度評価校の財務状況について
3. チーム責任者への連絡文書案について
4. 令和 3 年度短期大学認証評価改善報告等について

**第 2 回 令和 6 年 11 月 7 日 (木)**

**オンライン会議**

議事

1. 分科会への連絡文書について
2. 分科会関係資料について
3. 令和 6 年度「財的資源」の財務部会としての判定について

---

◇調査研究委員会

**第 49 回 令和 6 年 4 月 22 日 (月) ~ 4 月 25 日 (木)**

**書面審議**

議事

1. 調査研究委員会ワーキンググループ の設置について

第 50 回 令和 6 年 5 月 27 日 (月)

オンライン会議

議事

1. 調査研究委員会副委員長の指名について
2. 学習成果の獲得状況の可視化手法等について
3. 短期大学生調査 (Tandaiseichosa) の改定について

◇広報委員会

第 70 回 令和 6 年 4 月 30 日 (火)

書面審議

議事

1. 令和 6 年度広報委員会開催日程について
2. NEWS LETTER 第 99 号発行について
3. NEWS LETTER 第 100 号編集について
4. 協会ウェブサイト英語翻訳の掲載について

第 71 回 令和 6 年 9 月 24 日 (火)

書面審議

議事

1. NEWS LETTER 第 100 号発行について
2. NEWS LETTER 第 101 号編集について

◇令和 6 年度大学認証評価 評価員研修会

令和 6 年 7 月 12 日 (金) オンライン開催

(プログラム)

1. 大学認証評価及び内部質保証について
2. 基準別評価の考え方について
3. 計算書類の見方について
4. 評価員の役割と責任及び書面調査・訪問調査等

の留意点について

5. 評価作業の流れについて
6. 質疑応答

◇令和 6 年度短期大学認証評価 評価員研修会

令和 6 年 7 月 10 日 (水) オンライン開催

(プログラム)

1. 第 3 評価期間の短期大学認証評価及び内部質保証について
2. 基準別評価の考え方について
3. 計算書類の見方について
4. 書面調査・訪問調査の留意事項について
5. 質疑応答

◇第 4 評価期間大学認証評価に関する説明会

令和 6 年 8 月 23 日 (金) オンライン開催

(プログラム)

1. 大学認証評価要綱等について
2. 大学評価基準について
3. 第 3 評価期間 (令和 5 年度まで) からみた留意点等について
4. 評価校マニュアルについて
5. 質疑応答

◇第 4 評価期間短期大学認証評価に関する ALO 対象説明会

令和 6 年 8 月 26 日 (月) オンライン開催

(プログラム)

1. 短期大学認証評価要綱等について
2. 短期大学認証評価基準について
3. 第 3 評価期間 (令和 5 年度まで) からみた留意点等について
4. 評価校マニュアルについて
5. 質疑応答

編集後記

【大学が地方創生の『核』に! ?】

中央教育審議会で審議が行われている答申案で、「地方の高等教育機関が、地域社会の持続的な発展を牽引しながら地方創生を推進していくことが重要になる」とされました。

地域貢献は高等教育の使命であって当然であります。同時に、地方創生を推進していくとしますと、大学・短期大学はリーダーとしての役割が求められます。

第 4 評価期間から当協会の評価基準において、基準 I - C 「社会貢献」として別区分になったことがこれを裏付けているのではないのでしょうか。

認証評価の地域貢献の内容をステークホルダーに大きく広報することが当協会の重要な役割になると考えます。(T・H)

編集・発行

一般財団法人大学・短期大学基準協会 広報委員会  
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-11  
第 2 星光ビル 6 階

Tel. 03-3261-3594 Fax. 03-3261-8954

E-mail: jimukyoku@jaca.or.jp

URL: <https://www.jaca.or.jp/>